

[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	管内交通状況分析検討業務
業 務 概 要	本業務は、関東地方整備局管内において、社会経済状況や管内道路の新規供用等を踏まえて、管内における道路交通状況が変化した原因を分析するとともに、交通データの集計・整理の効率化及び有効活用などの検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 森北 佳昭 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成25年6月10日
契 約 業 者 名	(株)福山コンサルタント 東日本事業部
契 約 業 者 の 住 所	東京都文京区後楽2-3-21
契 約 金 額	¥29,925,000円(税込み)
予 定 価 格	¥29,967,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するに当たっては、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 株式会社福山コンサルタントは、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 (自)	平成25年6月11日
履 行 期 間 (至)	平成26年3月28日
備 考	会計法29条の3第4号 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。